

第2回 大腸癌研究会プロジェクト研究

「大動脈周囲リンパ節転移に対する治療方針」委員会議事録

日時 令和3年7月1日 12:00-12:30

会場 ZOOM

出席者（敬称略）：山口達郎（都立駒込）、須藤剛（山形県立中央）、池田公治（国がん東）、小森康司（愛知がん）、沼田正勝（横浜市大）、大畠将義（愛媛県立中央）、小畠誉也（四国がん）、井上裕章（東京大）、松田武（神戸大）、永田健（防衛医大）、石部敦士（横浜市大）、牛込創（名古屋市大）、恵木浩之（愛媛大）、佐野修平（がん研有明）、佐々木恵（埼玉国際）、白石壮宏（防衛医大）、肥田侯矢（京都大）、小澤平太（栃木がん）、石原聡一郎（東京大）、山口智弘（がん研有明）、近谷賢一（埼玉総合）、金光幸秀（国がん中央）、發知将規（愛媛県立中央）、下池典広（京都大）、上原圭（名古屋大）、清松知充（国立国際）、須並英二（杏林大）、佐藤雄（札幌医大）、大宜見崇（神奈川がん）、塩見明生（静岡がん）、竹政伊知朗（札幌医大）、廣純一郎（藤田医科大）、野澤宏彰（東京大）、高雄美里（都立駒込）、福岡（兵庫がん）、仲井希（大阪国際）、Mishina Takuya、Takeshi Ohki、絹笠祐介（医科歯科）、山内慎一（医科歯科）、伊藤その（医科歯科/国がん中央）

議題

■ 進捗状況について

委員長・事務局より進捗状況の報告を行った。

前回委員会に行ったアンケート結果では2011-2015年症例の登録数の見込みが15施設で計106例であった。予定登録数は200例であることから、症例集積のため施設の追加を行った。現在計32施設の参加となっている。

主施設の倫理審査に時間を要したことから進捗には当初の予定よりも遅れが出ている。IRB通過施設は現在31施設中9施設である。CRFは32施設中5施設で回収されており、現在症例数は36例（非手術例を含め90例）である。

■ 討論内容

CRFの項目に関する質問、及び内容確認が行われた。内容をまとめた資料を事務局より各施設へ後日配布することとなった。

■ 今後の予定

各施設では引き続きIRB申請の手続き、およびCRF作成を行う。事務局は9月30日までに全施設よりCRFの回収を行うが、各施設のIRB通過後にはすみやかに回収を行う。

委員会で質問のあったCRF項目について、入力規則に関する資料を事務局で作成し、各施設に配布する。